



ごみの減量にご協力ください

ごみの減量には皆さん一人ひとりの行動が欠かせません。買い物をする際はマイバッグを持参する、過剰な包装は断る、生ごみを捨てる際は水分を十分に切ってから捨てる、雑紙は「燃やすごみ」で排出するのではなく、「雑誌・雑紙」の収集日に排出するなど、ごみの減量についてできることから実践してください。

問い合わせ 清掃リサイクル課（市役所5階）

作ってみよう！ポスター&キャッチフレーズ 小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進作品コンクール

皆さんがごみを減らすためにやっていることや、まちをきれいにするためのアイデアなどをポスターやキャッチフレーズで表現してみませんか？

入賞作品は、広報おうめや市ホームページに掲載するほか、市役所ロビーに展示し、啓発活動に活用します。優秀作品は、来年度のごみ収集カレンダーにも掲載する予定です。

対象 小学4～6年生

テーマ 「ごみを減らそう」、「ごみのリサイクル」、「街をきれいにしよう」
 ※テーマをひとつ選んでください。

応募条件 応募用紙は市内小学校、清掃リサイクル課（市役所5階）で配布、市ホームページ（記事ID…543）からダウンロード可

☆ポスター部門

四つ切り（縦54cm×横38cm）の白色画用紙に絵の具で描画。応募用紙に必要事項を記入し、作品の裏にのり付け▷デジタル作品や立体作品は対象外▷オリジナルではないキャラクターは使用不可

☆キャッチフレーズ部門

応募用紙に20文字程度で記入▷各部門1人1作品・共同作品は不可

応募方法 市内小学校在学者…8月27日までに各校または9月3日までに直接清掃リサイクル課へ▷市外小学校在学者…9月3日までに直接清掃リサイクル課へ

令和2年度ポスター部門金賞作品



令和2年度キャッチフレーズ部門最優秀賞作品
 「いってきます わすれず持ってね エコバック」

バーベキューごみは持ち帰りましょう

自然環境に恵まれた青梅市には、毎年バーベキューを楽しむ方が訪れます。多くの方はマナーを守り、ごみを持ち帰っていただいています。ごみの置き去りが起きているのが現状です。市では、定期的に河川の清掃を行うとともに、7～8月には環境美化委員が「河川ごみ減量要請事業」としてごみの持ち帰りを呼びかけています。

豊かな自然を守るために皆さんもごみの持ち帰りにご協力ください。
 ※環境美化委員とは、環境美化指導員と環境美化推進員から構成されており、ごみの適正処理やごみの減量等に熱意と見識を有する市民の中から、自治会長の推薦に基づき、市から委嘱を受けた方で、皆さんの周りの環境美化にご尽力いただいています。



フードドライブを通年で実施します

フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を持ち寄り、集められた食べ物をフードバンク等に寄付する活動です。

市では、食料資源を有効活用し食品ロスを減らす取り組みとしてフードドライブを通年で実施しています。ご家庭で使い切れない食品がありましたら、条件等をご確認のうえ、清掃リサイクル課までお持ちください。

受付日時 月～金曜日の午前8時30分～午後5時

※祝日、年末年始を除く

受付場所 清掃リサイクル課（市役所5階）

対象食品 缶詰（肉、魚、野菜、果物など）、インスタント食品、レトルト食品、嗜好品（インスタントコーヒーなど）、乾物（乾麺、海藻など）、乳幼児食品、調味料、お菓子など

※いずれも冷凍・冷蔵食品を除く

食品の条件 次のすべての条件を満たすもの

- ①未開封で包装や外装が破損していないもの
- ②賞味期限が明記されており、それが1か月以上あるもの
- ③びん詰めの食品ではないもの
- ④包装や外装を他のものに移し替えていないもの
- ⑤生鮮食品以外のもの

※賞味期限のない塩や砂糖などは、①③④の条件を満たしていること

注意事項 受け取りの際に、種類や条件等を確認します▷食品の種類や状態によっては、お持ち帰りいただく場合があります。

ペットボトルの排出方法

▷外したキャップ、はがしたラベルは、「容器包装プラスチックごみ」（紫色のごみ袋）で排出してください。

▷収集・運搬の際にかさばらないように、なるべくつぶしてください。

▷排出の際は、ビニール袋には入れず、バケツや箱などの容器に入れ、午前8時までに道路に面した敷地内または決められた集積所に出してください。

ペットボトルは収集後、さまざまな形でリサイクルされます。そのため、正しく分別することが必要です。ご協力をお願いします。

ペットボトルの出し方



（経済産業省 <https://www.meti.go.jp/> からイラストを加工して使用）

ガラス・陶磁器の排出方法

ガラス・陶磁器は戸別収集を行っています。燃やさないごみとして排出することはできませんので、ご注意ください。排出の際は、バケツや箱などの容器に入れ、午前8時までに排出してください。割れたガラスは透明か半透明の袋に入れてから容器に入れてください。また、青梅市リサイクルセンターに直接持ち込んで処分することもできます。

詳しい排出方法は、各ご家庭に配布している「青梅市ごみ収集カレンダー」の15ページをご覧ください。

また、収集の際、一度に大量に排出すると、収集に影響が出る場合があります。市内全体の円滑なごみ収集のため、複数回に分けて排出したり、青梅市リサイクルセンターに持ち込む等、ご協力をお願いします。

やむを得ず、大量（おおむね40リットル以上）に排出する場合は事前にお問い合わせください。

※参考：青梅市の指定収集袋（大型）が40リットル相当です。